

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月17日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 スーパーツール
 コード番号 5990 URL <http://www.supertool.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月29日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 吉川 明
 (氏名) 平野 量夫

TEL 072-236-5521

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年3月16日～平成25年6月15日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,247	64.2	226	57.7	200	90.2	126	140.1
25年3月期第1四半期	1,369	26.1	143	9.7	105	59.0	52	45.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 44百万円 (37.5%) 25年3月期第1四半期 32百万円 (△47.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	15.98	—
25年3月期第1四半期	6.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
26年3月期第1四半期	9,766		5,616		57.5	
25年3月期	10,288		5,643		54.9	

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,616百万円 25年3月期 5,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	9.00	15.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年3月16日～平成26年3月15日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	73.7	410	39.0	360	54.2	210	80.7	26.59
通期	8,550	36.3	850	26.3	750	28.1	450	32.5	56.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) - 、 除外 一社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	8,245,480 株	25年3月期	8,245,480 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	347,014 株	25年3月期	347,014 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	7,898,466 株	25年3月期1Q	7,899,747 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する監査手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災及び原発事故からの復興需要による緩やかな景気回復を背景に、金融政策の転換、経済政策への期待感から株価の回復を伴って明るい兆しが見られました。一方、新興国経済の成長鈍化や欧州経済の低迷などにより、海外景気の下振れが懸念され先行きの不透明感が続きました。

このような状況の中、当社グループは、金属製品事業につきましては、新製品の開発による競争力を備えた製品群の充実と新たな価値の提案を継続してまいりますとともに、機構設計、金型製造、鍛造加工、機械加工、組立にわたる製造工程において、生産性と品質の向上、コスト削減に積極的に取り組んでまいりました。

また、新製品をはじめとした製品研修会の開催、きめ細かい販売促進策など、積極的な営業活動を展開してまいりますとともに、新たな営業拠点を設置するなど、営業体制の強化に努めてまいりました。一方、環境関連事業につきましては、既存設備や遊休地の有効活用や電力料金の値上げ等により太陽光発電システムの関心が高まり、積極的な提案活動を継続してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,247百万円(前年同四半期比878百万円増、64.2%増)、営業利益は226百万円(前年同四半期比82百万円増、57.7%増)、経常利益は200百万円(前年同四半期比95百万円増、90.2%増)、四半期純利益は126百万円(前年同四半期比73百万円増、140.1%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は次の通りであります。

なお、各セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

(金属製品事業)

作業工具は、国内販売では復興需要の関連製品及び建築物の改修に伴う製品の売上が堅調に推移いたしました。海外市場では主要消費地であるアジア諸国で景気減速感が強まり、受注が鈍化いたしました。また産業用機器では自動車、航空産業での設備投資が活発となり、クレーン類の売上は順調に推移いたしました。これらの結果、当セグメントの売上高は1,145百万円(前年同四半期比37百万円減、3.2%減)、セグメント利益は238百万円(前年同四半期比2百万円減、0.9%減)となりました。

(環境関連事業)

メガソーラーをはじめ、中小規模施設においても再生可能エネルギー設備の導入意欲が強く一部で周辺機器の調達が困難になる状況が続き、また、円安により商品価格が上昇いたしました。これらの結果、当セグメントの売上高は1,101百万円(前年同四半期比918百万円増、502.1%増)、セグメント利益は75百万円(前年同四半期比88百万円増)となりました。

(その他)

当セグメントは、不動産賃貸事業の業績を表示しております。

当セグメントの売上高は2百万円(前年同四半期と同額)、セグメント利益は1百万円(前年同四半期比0百万円減、17.7%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ522百万円(5.1%)減少し、9,766百万円となりました。

主な増減は、受取手形及び売掛金の減少795百万円、前渡金の減少298百万円、製品及び商品の増加369百万円、現金及び預金の増加212百万円、投資その他の資産の減少17百万円等であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ495百万円(10.7%)減少し、4,149百万円となりました。

主な増減は、短期借入金の減少530百万円、未払法人税等の減少72百万円、未払金の増加66百万円、支払手形及び買掛金の増加60百万円、長期借入金の減少11百万円等であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ26百万円(0.5%)減少し、5,616百万円となりました。

主な増減は、繰延ヘッジ損益の減少66百万円、その他有価証券評価差額金の減少15百万円、四半期純利益の計上による増加126百万円、配当金の支払いによる減少71百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成25年4月25日付「平成25年3月期決算短信[日本基準](連結)」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月15日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月15日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	810,900	1,023,743
受取手形及び売掛金	1,601,226	806,178
商品及び製品	1,178,006	1,547,327
仕掛品	478,092	505,887
原材料及び貯蔵品	204,408	231,268
前渡金	652,951	354,499
繰延税金資産	53,854	57,718
その他	69,763	22,799
貸倒引当金	△4,434	△4,514
流動資産合計	5,044,769	4,544,908
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	358,951	358,720
機械装置及び運搬具（純額）	170,774	168,067
土地	4,171,371	4,171,371
その他（純額）	50,731	49,990
有形固定資産合計	4,751,828	4,748,150
無形固定資産	12,885	12,309
投資その他の資産		
投資有価証券	382,574	354,221
繰延税金資産	64,661	75,101
その他	43,649	43,652
貸倒引当金	△11,774	△11,773
投資その他の資産合計	479,112	461,202
固定資産合計	5,243,826	5,221,662
資産合計	10,288,595	9,766,571
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	283,879	344,534
短期借入金	1,370,000	840,000
1年内返済予定の長期借入金	401,824	399,106
未払金	221,745	288,251
未払法人税等	137,898	65,056
繰延税金負債	25,243	—
賞与引当金	47,000	11,500
その他	15,910	67,719
流動負債合計	2,503,501	2,016,167

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月15日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月15日)
固定負債		
長期借入金	774,314	762,964
再評価に係る繰延税金負債	1,190,288	1,190,288
退職給付引当金	118,388	121,831
その他	58,391	58,391
固定負債合計	2,141,381	2,133,474
負債合計	4,644,883	4,149,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,463,274	1,463,274
資本剰余金	342,076	342,076
利益剰余金	2,016,165	2,071,275
自己株式	△79,824	△79,824
株主資本合計	3,741,690	3,796,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,747	22,434
繰延ヘッジ損益	38,777	△27,803
土地再評価差額金	1,825,497	1,825,497
その他の包括利益累計額合計	1,902,021	1,820,128
純資産合計	5,643,712	5,616,929
負債純資産合計	10,288,595	9,766,571

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月16日 至平成24年6月15日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月16日 至平成25年6月15日)
売上高	1,369,195	2,247,949
売上原価	957,230	1,730,922
売上総利益	411,965	517,027
販売費及び一般管理費	268,595	290,907
営業利益	143,370	226,119
営業外収益		
受取利息	135	466
受取配当金	1,246	2,108
その他	458	478
営業外収益合計	1,841	3,053
営業外費用		
支払利息	5,257	5,661
売上割引	20,129	20,960
為替差損	8,768	543
その他	5,541	1,315
営業外費用合計	39,696	28,480
経常利益	105,514	200,693
特別利益		
固定資産売却益	—	126
特別利益合計	—	126
特別損失		
固定資産除売却損	264	22
特別損失合計	264	22
税金等調整前四半期純利益	105,249	200,797
法人税、住民税及び事業税	35,022	62,437
法人税等調整額	20,680	12,164
法人税等合計	55,702	74,601
少数株主損益調整前四半期純利益	49,547	126,196
少数株主損失(△)	△3,002	—
四半期純利益	52,549	126,196

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月16日 至平成24年6月15日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月16日 至平成25年6月15日)
少数株主損益調整前四半期純利益	49,547	126,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,324	△15,312
繰延ヘッジ損益	—	△66,580
その他の包括利益合計	△17,324	△81,893
四半期包括利益	32,222	44,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,225	44,303
少数株主に係る四半期包括利益	△3,002	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成24年3月16日 至 平成24年6月15日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	金属製品 事業	環境関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	1,183,326	182,989	1,366,315	2,880	1,369,195	—	1,369,195
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,183,326	182,989	1,366,315	2,880	1,369,195	—	1,369,195
セグメント利益又 は損失(△)	240,267	△13,393	226,873	1,301	228,175	△84,805	143,370

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益または損失(△)の調整額△84,805千円には、セグメント間取引消去718千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△85,524千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年3月16日 至 平成25年6月15日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	金属製品 事業	環境関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	1,145,904	1,099,164	2,245,069	2,880	2,247,949	—	2,247,949
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	2,619	2,619	—	2,619	△2,619	—
計	1,145,904	1,101,784	2,247,689	2,880	2,250,569	△2,619	2,247,949
セグメント利益	238,148	75,440	313,589	1,071	314,660	△88,540	226,119

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△88,540千円には、セグメント間取引消去579千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△89,120千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。